Q：寒冷地仕様の装備を教えて。

サクシードHV
サクシード

寒冷地仕様をメーカーオプションにて、ご用意しています。
選択いただくと、以下の表のとおり、装備されます。
なお、北海道地区の場合は寒冷地仕様が全車標準装備となります。

＜ ○：設定あり －：設定なし ＞

項目	説明	寒冷地仕様	標準仕様	ハイブリッド車	ガソリン車		
				2WD	2WD		4WD
				1,500cc (1NZ-FXE)	1,500cc (1NZ-FE)		
					アイドリングストップ装着車 (標準)	アイドリングストップ**非**装着車 (メーカーオプション)	
冷却水（LLC）	寒冷地では、エンジン内を潤滑している冷却水の濃度が低いと 凍ってしまうことが考えられるので、冷却水が凍らないように濃度を上げております。 通常の濃度である、30%だと－15度ぐらいで凍結しますが、 濃度を50%にすると　凍結温度が下がり、約－35度ぐらいにならないと凍結しなくなります。	LLC濃度 50%	LLC濃度 30%	○	○	○	○
クォーター ストーンプロテクター	飛び石によるボディ外鈑塗装面の傷付き防止として貼り付ける透明のフィルムテープです。 （下図1）	あり	なし	○	○	○	○
牽引フック	雪道で車が側溝に突っ込んだり、立ち往生して動けなくなったときなど、 車を引っ張る必要がある時に使います。	フロント＋リヤ	フロントのみ	○	○	○	○
ウィンドシールドワイパー	ワイパーモーターが寒冷地用で強力になります。	寒冷地用	標準	○	○	○	○
ドアミラー	ドアミラーを暖めて霜・露・雨滴を取り除くものです。	電動格納式・ ヒーター付き	電動格納なし・ ヒーターなし	○	○	○	○
フロントヒーター	エンジン始動直後からエンジンが暖まるまでの間、通常のヒーターに加え、 暖房を補う装置（電気式補助ヒーター）です。 エンジンの冷却水温が低いときの室内暖房に貢献します。 即熱性があるため、短時間で暖房がききます。	補助ヒーター あり	補助ヒーター なし	○	○	○	○
リヤヒーターダクト	後席足下にダクトを設け　温風を送り　足の冷えを防止します。	あり	なし	○	○	○	○
バッテリー	バッテリーの容量を上げます。	Q-55	←	－＊1	－＊2	－	－
		55D23L	46B24L		－	○	○
スターター	エンジンの始動性を向上するため　スターターの容量を上げています。	1.7kW	←	－＊3	－＊4	－	－
		1.3kW	0.8kW		－	○	○

＊1　ハイブリッドのバッテリーは、寒冷地仕様を手配しても変わりません。【補機バッテリー：LN0（欧州規格）】
　　通常、寒冷地ではエンジン始動時の負荷が大きいため、バッテリーを大きくしますが、ハイブリッド車は、より大きな駆動用バッテリーでエンジンを始動するため、補機バッテリー変更の必要がありません。
＊2　（専用）Q-55が標準仕様です。寒冷地仕様を選択しても変更はありません。
＊3　ハイブリッド車は、発電モーターを使用してエンジンを始動するため、ガソリン車のようなスターターはありません。
＊4　1.7kWが標準仕様です。寒冷地仕様を選択しても変更はありません。

＜上記寒冷地仕様以外でおすすめの装備＞

装備	説明
リヤフォグランプ（両側）　＊5	霧・雪・雨などにより視界が悪い時に車の存在を後続車に知らせるための赤色灯です。（下図2）
ウィンターブレード　＊6	降雪時、通常のワイパーブレードではフレームに雪が付着し、凍りついてワイパーとしての機能が低下します。 そこで、ブレード本体を特殊合成ゴムラバーで覆い、寒さによる固着を防ぎ、雪や雨を拭き取り、視界を保つようにします。

＊5　寒冷地仕様を選択した場合のみ、リヤフォグランプをメーカーオプションで選択できます。
＊6　ウィンターブレードは全車販売店装着オプションです。寒冷地仕様を選択しない場合でも、選択できます。

図1



図2

